

2010年 6月10日  
No 1025号  
働くルールの確立で  
人間性の回復を

# 明治乳業争議団 ニュース

発行 明治乳業争議団  
連絡先 〒272-0015  
千葉県市川市鬼高2-6-2  
☎・Fax 047-332-5698  
E-mail mjnyu88sgd@wing.ocn.ne.jp  
HP http://meinyu-suogi.web.infoseek.co.jp

# 明治乳業でまた死亡災害が発生!

## 一問われる安全軽視の企業体質

過去に痛ましい事故の教訓が全く生かされていない結果であり、安全対策軽視、経済効率優先の企業体質が厳しく問われなければなりません。

いま、明治乳業と親会社明治HDに求められるのは、遺族への誠意ある対応と完全補償であり、同時に徹底した事故原因の究明、再発防止のための全社的な緊急総点検です。



### 明治乳業で繰り返される死亡災害

- 1976年 神奈川工場 転落死
- 1976年 市川工場 頸部挟まれ死(箱詰機)
- 1985年 稚内工場 腐食消火器爆発死
- 1987年 京都工場 屋根からの転落死
- 2002年 守谷工場 頭部挟まれ死(充填機)
- 2010年 明治ロジスティック(子会社) 挟まれ死(リフトと壁の間)
- 2010年 関東工場 挟まれ死(昇降機)



## 女性臨時社員が昇降機に挟まれる

明治乳業関東工場(埼玉県戸田市)で、5月9日、21歳の女性臨時社員が一人作業中にヨーグルト製造ラインの昇降機に挟まれて死亡するという重大災害が発生しました。

事故原因の全容はまだ明らかにされていませんが、過去の同類災害の教訓が全く生かされていない等、安全対策軽視が見えてきます。

明治乳業で続く死亡災害の犠牲者には、入社間もない若い労働者が目立ちます。機械設備・構造の教育、十分な安全教育などがキチンと行われていたのでしょうか。又、一人作業での災害発生などは、

同時に生産現場の声に基づいて経済効率最優先を見直し、「安全・安心」が最優先される健全な企業活動をおこなうことが厳しく求められています。

### 私たちは厳しく要求します

- \* 遺族に対して誠意を持って対応し、完全な保障を行なうこと
- \* 事故の原因を徹底究明し、内容は全て速やかに明らかにすること
- \* 全社的に緊急職場総点検を行い、安全対策、教育実習、現場の声に基づく人員配置の見直しを等を行なうこと

## 明乳争議と私 農民連・国民運動副部長：上山 興士



私が明治乳業争議に関心を持ったのは、小林節夫さん(初代農民連会長・長野県佐久市在住)に、話を聞いてからです。小林さんは私に、「昭和30年代の前半に明治乳業などが農民の乳価を買いたたき、酪農経営が成り立たない状況に追い込まれたとき、牛乳を一滴も出荷しない一日ストを含む乳価値上げの闘争をたたかった」こと、のちにこの乳価闘争が映画化されたことなどを熱く語ってくれました。

私が農民連に入り、明乳争議の担当をする中で、明治乳業という大企業が50年(半世紀)以上も農民や労働者をイジメ抜いてきたことを知り、怒りて震えました。

私自身、税関賞金差別裁判を27年間たたかい。最高裁で勝利した経験をしっかりと身体にきざみ込み、明乳争議の早期解決をめざして全力で奮闘する決意です。



### 夏季カンパへのご協力をお願いします

皆様の日ごろの活躍に心から敬意を表します。また、私どもの「争議には」、長年にわたり一方ならぬご支援を頂き、本当にありがとうございます。残念ながら「市川工場事件」は、昨年の2月に最高裁から不受理決定がありました。しかし、東京高裁が推認した「集団間格差」や、会社の「不当労働行為」も同時に確定したことになり、いま、「確定した差別賃金を支払え」と推認された「不当労働行為を謝罪しろ」と、明治乳業を社会的にも追い詰めています。そして、私たちはもう一つの事件、「全国事件」を、都労委での勝利を全力で獲得し、争議の全面解決を目指して頑張っています。皆様の物心両面にわたる一層のご支援を重ねてお願いします。



郵便振込み：番号=00170-7-555867  
加入者名：明治乳業の食の安全と職場を考える実行委員会

### 団員の横顔

## 遠藤 力さん



45年8月15日生まれ。福島県から64年上京、埼玉県にある戸田橋工場(現関東工場)に入社。組合活動が活発に行われていた時期で正義感が強い彼は迷わず参加していった。仲間からは「遠ちゃん」「力ちゃん」と慕われる。しかし、演歌が好きなのは郷里出身の春日八郎にあがれてプロ歌手をめざし、少ない賃金を貯めて歌謡学校に通っていた時期もありました。喉を痛めて歌手の夢は断念。その後は組合活動と地域の活動に専念。現在は戸田市内ではカラオケの遠ちゃんの愛称で通っています。埼玉争議団の事務局長として「明乳争議を上げます戸田の会」の畔上さんとコンビで街角宣伝に奮闘中です。地域の活動でも中心的役割を担って頑張っています。

関東工場申立人

### 江戸川花火「懇親会」



■8月7日(土)  
17:00~  
■江戸川河川敷

\* 日ごろのご支援に感謝し、団員一同誠心誠意心を尽くして準備し、お待ちしております。

伊藤証人は、会社・明治乳業が本社を中心に広域的・組織的に実行した不当労働行為として、大阪工場にインホームル組織「志宝会」を作る秘密会議の内容を録音した証拠を示し、本社をはじめ他工場・大阪工場の管理職が労組乗っ取りに直接介入した事実を生々しく証言しました。その会議では「組合員をどう切りくずして会社側につけるか」「これらが18万円などというありさまで、昇格において必要がある」など、逃

**多くの申立人に「生活保護」同然の酷い差別を...**

定年直前の手取り月収が18万円などというありさまで、昇格において必要がある」など、逃



伊藤証人は、申立人らが生活保護同然の低賃金に

**第3回明治乳業争議支援千葉県共闘会議**

「明治乳業争議支援千葉県共闘会議第3回総会」が6月3日、船橋勤労市民センターにおいて行なわれました。議長には、年金者組合市川支部書記長の阿部武弘さんが選ばれ、はじめに主催者を代表して、高橋成悟議長が「ここ1~2年で解決を図る決意で頑張ろう」と訴え、続いて村山東男事務局次長が闘いの経過報告をおこないました。



運動提起する山城事務局長

問題提起として「明乳争議勝利にどんな運動がもたらされるか」と題して、千葉労連議長であり明乳争議の首都圏支援共闘議長でもある松本 悟さん、また、金井弁護士から「明乳争議、都労委での状況と勝利の展望」について講演がありました。参加者からは「市川事件との違いが良くわかった」「こんどこそ勝てる」「全国事件は市川事件より争点がとてもはっきりして、差別が一段とひどい」などの感想が聞かれるなど、とても充実した総会となりました。総会終了後、会場近くの居酒屋で行なわれた「懇親会」には、弁護士の金井さん、松本さんをはじめ20名を超える参加で、全員が発言するなど大いに盛り上がりしました。

**明菓・明乳に争議解決の決断迫る全国行動を展開！**



5月9日、死亡災害を引き起こした明乳関東工場

21歳の臨時女性社員の死を悼み、「千の風になって」を捧げた松平さん。この日、告別式が執り行われているにも関わらず社旗など「半旗」での弔意もなし。抗議をする。(5月14日)



5・27全労連、東京地評争議支援総行動で明治HDへ抗議・要請330名の唱和で「明治HDは争議解決を決断せよ」と界限に臨む

「食品一般ユニオン」結成を契機に、争議団は新しい水準での会社包囲闘争を展開。4月23日には、明治製菓の全国6事業所への一斉宣伝・要請行動を、各地の大きな支援を頂きながら成功させました。

また、明治HD社前が最終メイン行動の「5・27全労連・東京地評争議支援総行動」に向けた2日間、「HD社前座り込み」を配置するなど、明治HDの株主総会(6月29日)を視野に行動を強めています。

株主総会前の5月・6月行動では、明治乳業の北海道を除く全事業所への宣伝・要請行動を配置。関西支援共闘会議では関西支社への半日波状行動(15日)を実施。

争議団は全国運動を強め、今秋から来春を通して、都労委闘争と結合させながら、全面解決への道筋をめざし団結を強めて奮闘中です。

**全国事件**

**都労委 伊藤証言 会社の支配介入と差別意思が一層鮮明に**

明治乳業争議「全国事件」は、申請した総論証人2名と、全国9事業所9名の個別立証が5月11日をもって終了しました。11日のこの日は、大阪工場の申立人15名を代表して、伊藤武治証人が主尋問に応じました。

これで申請した証人は、伊藤証人に対する会社側反対尋問を残すのみとなりました。

大阪工場申立人らの差別実態は、先行した市川工場事件に比べても大きなものがあり、年間120万円を超える格差(標準者比較)が生じています。その結果、同じラインで同じ仕事をしていたら、多くの

入社から37年かけて一ランク昇格(標準者は6年)した、種々試験に合格したにもかかわらず、合格時の職分のみならず、格差が拡大してしまっていました。これは、コース替え試験を受けようが受けまいが、労働組合活動をやめない限り差別されることを示した典型といえます。

最後に証人は、入社すると審問では、根室工場申立人上がらないと励まされて大阪へ……。述書が未完成でありますが提出して「ならず者」などではあて当りませんでした。提出にあたり床の中で必死に作った断りませんでした。賢明なご判断を心よりお願いいたします。と無にしたいくない」と述べました。



明乳守谷工場、茨城労連と争議団でお昼休み行動。



いいかげんにして争議解決を決断して



5・25、26日明治HD前の座り込みを実施。姿も見せられず、警部員を盾に要請拒否。



4月23日明菓北上工場 地元北上市労連、いわて労連、農民連他の皆さん。



4月23日明菓関東工場 地元の坂戸・鶴ヶ島労連、埼労連他の皆さん。